

6月の おすすめ本コーナー

『中学生が活躍する本』

今月のテーマは、「中学生が活躍する本」です。

今回の特集本では、同じ中学生が、さまざまな環境や状況に悩んだり、問題解決のために努力をしています。そんな彼らの姿に、自分に重ね合わせてみたり、励まされたりするのではないでしょうか。スポーツものもあるので、普段は本を読まない、スポーツー筋な生徒さんにも、足をのばしてもらえたら嬉しいです。

『バッテリー』 あさのあつこ

中学入学直前、岡山県の山間の町に引っ越してきた巧。ピッチャーとしての才能を信じ切っている巧の前に、永倉豪が現れる。巧とバッテリーを組むことを強く望む豪だったが...!?

野球だけでなく、巧と豪の、時に衝突し、信頼関係を深めていく「友情」も必見です。

『つきのふね』 森絵都

あたしはちゃんとした高校生になれるのかな。

ちゃんとした大人になれるのかな。

ちゃんと生きていけるのかな。

中学生は、果てしない未来の可能性を持っています。

そんな未来へ期待と不安を感じた時、読んで欲しい一冊です。

【図書室内の掲示】



【掲示図書】

あさのあつこ (1996) 『バッテリー』 教育画劇。

森絵都 (1998) 『つきのふね』 講談社。

宗田理 (2007) 『ぼくらの七日間戦争』 ポプラ社。

森絵都 (2000) 『DIVE!!』 講談社。

田村裕 (2007) 『ホームレス中学生』 ワニブックス。

【図書室廊下側窓の掲示】



【職員室前掲示】

